

2025年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社ニーズウェル
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 船津 浩三
(コード番号:3992 東証プライム市場)

長崎大学と産学共同による注力分野「AIソリューション」の研究開始 ～ 慢性疼痛治療AIソリューションの要件定義・基本設計を開始 ～

株式会社ニーズウェル(本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 船津 浩三)は、長崎大学(長崎県長崎市)と産学共同による慢性疼痛治療AIソリューションの研究開発を開始しましたのでお知らせします。

1. 研究概要

国内において、慢性疼痛(※)の患者数は2,300万人に達しており、慢性疼痛に起因する労働力の低下や医療費の増加による経済損失は年間2兆円にもおよび大きな社会的問題となっています。

慢性疼痛の診療ガイドラインでは、薬物・運動療法と併用して患者教育・認知行動療法が推奨されています。しかし、これらの療法は、高度な専門知識と継続的な患者サポートが必要となるため、医療専門職の不足や診療時間の長期化などの要因により、多くの医療機関において導入が難しいと言われています。

こうした社会的課題に対応するために、当社は医工連携分野において卓越した実績をもつ長崎大学との産学共同にて、AI技術を活用した人材不足の解消や医療費増加の抑制をテーマに、痛み治療における患者教育・認知行動療法のための新たな医療系ソリューションとして、慢性疼痛治療AIソリューションの研究開発に着手しました。

(※) 慢性疼痛は「治療に要すると予測される時間を超えて持続する痛み、あるいは進行性の非がん性疾患に関連する痛み」と定義されています。

2. 慢性疼痛治療AIソリューションの創出

この度、慢性疼痛治療AIソリューションの創出に向け、要件定義・基本設計を開始しました。

要件定義・基本設計において、長崎大学は、慢性疼痛の予防、慢性疼痛患者に対する患者教育、認知行動療法などの治療プログラムを検討・精査します。

当社は、その治療プログラムをアプリケーション化の要件として、機能の実現方法やAI技術の適用方法を検証しながらアプリケーションの仕様を決定します。

その後、仕様に基づくアプリケーション設計・開発を進め、研究開発に協力いただける医療施設にて当ソリューションの試験運用を行い、機能の改善・向上を図るとともに、試験運用の過程で得られた成果などを事例として、将来的に他の大学病院などにも展開する予定です。

3. 会社概要

社名	株式会社ニーズウェル	https://www.needswell.com/
本社所在地:	東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 13 階	
代表者:	代表取締役会長兼社長 船津 浩三	設立: 1986年10月
社員数(連結):	616名 (2024年9月末日)	資本金: 9億8百万円 (2024年9月末日)
事業内容:	ソフトウェアの開発・運用・保守、ソリューション製品の開発・販売・運用・保守	
お問い合わせ:	製品・サービスについて	営業部
	TEL:050-5357-8344(直)	E-mail: sales@needswell.com
	ニュースリリースについて	経営企画部
報道関係資料:	IR ニュース	https://www.needswell.com/ir/news
	その他のお知らせ	https://www.needswell.com/news/index

以上